



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社ラキール 上場取引所 東
コード番号 4074 URL <https://www.lakeel.com/>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）久保 努
問合せ先責任者 （役職名）取締役副社長 （氏名）松本 英晴 TEL 03 (6441) 3850
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績（2025年1月1日～2025年3月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2025年12月期第1四半期	2,181	4.5	411	45.5	413	49.5	282	49.7
2024年12月期第1四半期	2,087	13.5	282	50.8	276	45.7	188	47.4

（注）包括利益 2025年12月期第1四半期 269百万円（34.5％） 2024年12月期第1四半期 200百万円（50.2％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	39.84	38.84
2024年12月期第1四半期	24.68	24.01

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2025年12月期第1四半期	6,317	3,862	60.8
2024年12月期	6,000	3,593	59.6

（参考）自己資本 2025年12月期第1四半期 3,843百万円 2024年12月期 3,573百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—				
2025年12月期（予想）		0.00	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の連結業績予想（2025年1月1日～2025年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	8,657	8.6	800	43.0	785	44.3	506	39.8	71.34

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	7,672,500株	2024年12月期	7,672,500株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	575,723株	2024年12月期	575,723株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	7,672,500株	2024年12月期1 Q	7,653,500株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(会計方針の変更)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、景気は一部に足踏みがみられるものの緩やかな回復傾向にあり、先行きについても緩やかな回復が続くことが期待されます。一方で、物価上昇の継続による消費者マインドの下振れ等を通じて個人消費に及ぼす影響や、アメリカの政策動向による影響などが我が国の景気を下押しするリスクとなっております。また、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社グループが属する情報サービス業界においては、企業におけるデジタルトランスフォーメーション（DX）化の取り組みが進んでおり、様々な情報サービスに対するニーズが益々高まっております。

このような環境のもと、当社グループは、アプリケーション開発プラットフォーム LaKeel DXと、このプラットフォーム上で稼働する製品群 LaKeel Appsを提供し、顧客企業のデジタル化・DX推進をサポートしてまいりました。LaKeel DXは、全てのソフトウェアを部品単位で開発しこれを組み合わせてシステムを作るという、マイクロサービス技術を活用した当社独自の開発手法を採用しており、顧客企業は自社の業務に合ったシステムを短期間で開発することが可能になります。また、LaKeel DXでは部品の更新だけでソフトウェアを最新の状態に保てるため、システムが陳腐化することなく継続して利用できるという特徴があります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,181,547千円（前年同期比4.5%増）、営業利益は411,709千円（同45.5%増）、経常利益は413,168千円（同49.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は282,731千円（同49.7%増）となりました。

なお、当社グループはLaKeel事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていませんが、サービス別の売上高は次のとおりであります。

プロダクトサービスの売上高は1,474,165千円（前年同期比22.6%増）となりました。LaKeel製品の新規ライセンス販売とサブスクリプションによる使用料が大きく伸長しております。

プロフェッショナルサービスの売上高は707,382千円（前年同期比20.0%減）となりました。過去に当社が提供した既存システムの保守運用によるリカーリングレベニューが収益基盤となっております。

サービスの名称	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)		当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)		前年同期比	
	金額（千円）	構成比 （%）	金額（千円）	構成比 （%）	金額（千円）	増減率 （%）
プロダクトサービス	1,202,690	57.6	1,474,165	67.6	+271,474	+22.6
プロフェッショナルサービス	884,532	42.4	707,382	32.4	△177,150	△20.0
合計	2,087,223	100.0	2,181,547	100.0	+94,324	+4.5

（2）財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は3,811,633千円と前連結会計年度末比318,911千円の増加となりました。これは主に現金及び預金が168,411千円減少した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が469,363千円増加したことによるものであります。また、固定資産は2,505,675千円と前連結会計年度末比2,434千円の減少となりました。これは減価償却などにより有形固定資産が3,827千円、無形固定資産が16,969千円減少した一方で、投資その他の資産が18,361千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は6,317,309千円と前連結会計年度末比316,477千円の増加となりました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は2,095,622千円と前連結会計年度末比48,007千円の増加となりました。これは主に買掛金が32,577千円減少した一方で、賞与引当金が68,472千円増加したことによるものであります。固定負債は358,926千円と前連結会計年度末比935千円の減少となりました。これは長期リース債務が935千円減少したことによります。

この結果、負債合計は2,454,548千円と前連結会計年度末比47,072千円の増加となりました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産の合計は3,862,760千円と前連結会計年度末比269,404千円の増加となりました。これは主に利益剰余金が282,731千円増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の連結業績予想につきましては、2025年2月13日に公表いたしました「2024年12月期 決算短信」における連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,547,558	2,379,146
受取手形、売掛金及び契約資産	789,351	1,258,714
仕掛品	9,214	7,218
貯蔵品	92	131
未収還付法人税等	332	197
その他	146,171	166,223
流動資産合計	3,492,721	3,811,633
固定資産		
有形固定資産		
建物	186,446	186,446
減価償却累計額	△64,005	△67,082
建物（純額）	122,441	119,364
工具、器具及び備品	90,127	95,403
減価償却累計額	△52,113	△55,246
工具、器具及び備品（純額）	38,014	40,156
リース資産	57,841	57,841
減価償却累計額	△39,710	△42,602
リース資産（純額）	18,131	15,239
有形固定資産合計	178,587	174,759
無形固定資産		
のれん	367,139	358,522
ソフトウェア	673,484	623,860
ソフトウェア仮勘定	24,291	60,273
コンテンツ資産	117,290	124,230
その他	39,483	37,833
無形固定資産合計	1,221,689	1,204,720
投資その他の資産		
投資有価証券	712,643	711,996
敷金及び差入保証金	306,708	306,929
繰延税金資産	28,786	48,594
長期未収入金	37,070	35,570
その他	22,624	23,105
投資その他の資産合計	1,107,833	1,126,195
固定資産合計	2,508,110	2,505,675
資産合計	6,000,832	6,317,309

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	331,767	299,190
短期借入金	600,000	600,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
リース債務	10,902	8,882
未払金	141,771	95,485
未払費用	88,493	68,625
未払法人税等	84,404	165,441
未払消費税等	86,539	142,054
契約負債	461,302	425,585
賞与引当金	44,897	113,370
受注損失引当金	27,312	19,948
その他	70,222	57,037
流動負債合計	2,047,614	2,095,622
固定負債		
長期借入金	300,000	300,000
リース債務	8,048	7,113
資産除去債務	51,813	51,813
固定負債合計	359,861	358,926
負債合計	2,407,476	2,454,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,016,488	1,016,488
資本剰余金	1,124,436	1,124,436
利益剰余金	1,986,952	2,269,684
自己株式	△617,725	△617,725
株主資本合計	3,510,153	3,792,885
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	63,388	50,446
その他の包括利益累計額合計	63,388	50,446
非支配株主持分	19,814	19,429
純資産合計	3,593,356	3,862,760
負債純資産合計	6,000,832	6,317,309

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年1月1日 至 2024年3月31日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年1月1日 至 2025年3月31日）
売上高	2,087,223	2,181,547
売上原価	1,373,680	1,310,058
売上総利益	713,542	871,489
販売費及び一般管理費	430,590	459,780
営業利益	282,951	411,709
営業外収益		
受取利息	116	3,548
為替差益	—	756
その他	40	73
営業外収益合計	156	4,378
営業外費用		
支払利息	1,377	2,262
為替差損	4,790	—
投資事業組合運用損	637	647
その他	0	10
営業外費用合計	6,806	2,919
経常利益	276,302	413,168
特別利益		
固定資産売却益	1,576	—
特別利益合計	1,576	—
税金等調整前四半期純利益	277,878	413,168
法人税、住民税及び事業税	103,944	149,926
法人税等調整額	△15,253	△19,807
法人税等合計	88,691	130,119
四半期純利益	189,187	283,049
非支配株主に帰属する四半期純利益	268	317
親会社株主に帰属する四半期純利益	188,919	282,731

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
四半期純利益	189,187	283,049
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	11,127	△13,644
その他の包括利益合計	11,127	△13,644
四半期包括利益	200,315	269,404
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	199,474	269,789
非支配株主に係る四半期包括利益	841	△385

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

（「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20－3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65－2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	95,503千円	115,141千円
のれんの償却額	8,616	8,616

(セグメント情報等の注記)

当社グループは、LaKeel事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。